食品による子どもの窒息・誤嚥事故に注意!

- 気管支炎や肺炎を起こすおそれも、硬い豆やナッツ類等は **5歳以下**の子どもには食べさせないで -

厚生労働省の人口動態統計の調査票情報(平成26年から令和元年までの6年間分)を 基に、消費者庁で独自に分析を行ったところ、食品を誤嚥して窒息したことにより、 14歳以下の子どもが80名死亡していました。そのうち5歳以下は73名でした。



(1) 豆やナッツ類など、硬くてかみ砕く必要のある食品は5歳以下の子どもには食 べさせないでください。

喉頭や気管に詰まると窒息しやすく、大変危険です。小さく砕いた場合でも、気 管に入りこんでしまうと肺炎や気管支炎になるリスクがあります。

- (2) ミニトマトやブドウ等の球状の食品を丸ごと食べさせると、窒息するリスクが あります。乳幼児には、4等分する、調理して軟らかくするなどして、良くかんで 食べさせましょう。
- (3) 食べているときは、姿勢を良くし、食べることに集中させましょう。 物を口に入れたままで、**走ったり、笑ったり、泣いたり、声を出したりすると、** 誤って吸引し、窒息・誤嚥するリスクがあります。

詳しくは:消費者庁ウェブサイト 生命・身体にかかわる危険 https://www.caa.go.jp/notice/caution/life/

問合せ先:消費者安全課 TEL03-3507-9137

FAX03-3507-9290